

区自治協議会提案事業 事業評価書

南区自治協議会第1部会

区分	内容
テーマ・事業名	◆しあわせなまち・きれいなまち美南区クリーンアップ月間事業 【事業費予算 1,000千円】 ◆安心・安全意識啓発事業
事業目的・概要	◆清掃意識やモラル向上に繋げることを目的に、強化月間を設け、南区民や南区で活動する団体(事業者・サークル・スポーツ団体など)が参加する清掃活動を南区全体で実施する。 ◆防災や防犯意識を高めることを目的に、多くの方が来場するイベントに出展し、防災食の試食や防災・防犯クイズなどを実施する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	◆しあわせなまち・きれいなまち美南区クリーンアップ月間事業 ○南区の各種団体による清掃活動の実施 ■日時: 令和7年10月1日(水)～10月31日(金) ■参加団体30団体、申込人数1,805人 ■南区内の清掃活動の実施 ・区HPや公式X、区だより、自治会回覧以外に商工会、地域生活センター、出張所、青年会議所等にチラシを配布し広報を行った。 ・参加団体からの事業報告写真を南区Xに投稿し、地域のために美化活動に取り組んでいることを区内外に広くPRした。 ◆安心・安全意識啓発事業 ○第3部会主催イベント「白ねこマルシェ」に防災・防犯に関する展示ブースを出展。 ■日時: 令和7年9月23日(火) 午前10時から午後1時 ■会場: 左工門小路 ■参加人数: 南警察署生活安全課 3人 自治協第一部会委員 8人 ■防災ブース来場者(のべ数): 国際電話不取扱手続き 41組 防災クイズ 子ども115人 大人147人 ・以前より力を入れている「防災」に関する展示だけでなく、区内でも一時期多発していた特殊詐欺被害防止のための啓発活動を行った。
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	◆きれいなまち・しあわせなまち美南区クリーンアップ月間事業 【評価】 ・昨年度よりも参加団体は5団体、申込人数は60人増加。新規参加のうち4団体は企業だったため、青年会議所への広報が効果的だったと思われる。 【課題及び今後の取組】 ・子どもへの参加呼びかけとして、学校のイベントついでに実施したり地域クラブ単位で活動できるような声掛けをしたい。 ・令和9年度以降は「住みよい郷土推進協議会」への引継ぎを目指す。 ◆安心・安全意識啓発事業 【評価】 ・第3部会と一緒に事業を実施。協力体制が生まれ集客力という点で相乗効果があった。 ・8月の部会では、事前研修として南警察署生活安全課長から講話をいただいた。特殊詐欺電話の7割以上が海外からの発信のため、国際電話の拒否が被害防止につながることを委員自身が学ぶことができた。 ・南警察署と連携することで、国際電話不取扱手続きという専門性の高い手続きを来場者に促すことができた。またこの連携をきっかけに、南警察署からもクリーンアップ月間に参加いただいた。 【課題及び今後の取組】 ・来年度の展示テーマは、ニュースや社会情勢をふまえて内容をアップデートして決定する。(R6は能登半島地震後だったため、「水・ローリングストック」をテーマにした展示) ・第1部会は「まちづくり」や「公共交通」も担当する部会のため、それらに関連した取り組みを少しでも事業に取り入れたい。
備考	